



“地域包括支援センター”ってなあに？

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう様々な相談をお受けし、支援を行っています。

相談は無料です

プライバシーは守ります

自立した生活を支援します！

ひとりひとりの状態に合わせた介護予防をお手伝いします。

- ・介護保険のサービスを利用したい
- ・最近、足腰が弱くなってきたので効果的な体操を教えてください
- ・元気で生活できているので、今の状態をなるべく維持したい

みなさんの権利を守ります！

安心して暮らすために高齢者の様々な権利を守ります。

- ・成年後見制度の紹介
- ・虐待の早期発見・対応
- ・消費者被害の防止・相談



なんでもご相談ください！

ご相談はどなたでも！

- ・利用していない介護サービスの金額を請求されているようだ
- ・認知症の母親の介護に困っているが、何か良いサービスはないだろうか
- ・引っ越してきたばかりで近所に知り合いがないので、地域の集まりについて教えてください
- ・近所から怒鳴り声やものを投げるような音が聞こえて心配...

多方面から皆さんを支えます！

地域のネットワークづくりに努めています

高齢者の皆さんが暮らしやすい地域づくりのために、医療機関や行政、その他の関係機関と連携した体制づくりを進めています。

地域の身近な相談窓口です！
お気軽にご相談ください。
訪問も行います。



【お問い合わせ先】大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

ひよっこりカフェのご案内

認知症の人やご家族、認知症について学びたい人等、お気軽にご参加ください。

- 日時 平成30年4月18日(水) 13:00～15:00
- 会場 つくし薬局本店 ふれあい室
- 内容 1. 講話(植田医院 院長 植田 俊郎 医師)
- 2. 園児と一緒に制作・ふれあい

☎つくし薬局本店 TEL 42-8500

平成29年度 大槌町鶴亀仙(川)柳コンクール 入選作品紹介
(小・中学生部門 最優秀賞) じいの手は 何でも作る まほうの手 (吉里吉里学園 北田 琥太郎さん)

小中一貫教育だより



城山の風

大槌のすべての子に豊かな「育ち」と確かな「学び」を

教育大綱 = みんなでつくる教育の町「おおつち」宣言

(大綱の理念) 「ふるさとが学びをつくり 学びがふるさとをつくる町 おおつち」

このほど大槌町教育総合会議(町長・教育長・教育委員で構成)において教育行政推進の基本指針である「大槌町教育大綱」を策定しました。

策定にあたっては、幼児教育、学校教育、社会教育等のあらゆる分野の学びに対する町民の願いを盛り込むことを基本に多くの熟議を行いました。

地区ごと、職場ごと、各組織ごとの分科会を13回、全体懇談会や教育未来会議、そして、2回の策定懇談会とのべ500人を越すみなさんから意見をいただきました。

また、大槌、吉里吉里両学園と大槌高校の生徒の代表とは町長との懇談会という形で学びに対する思いを語ってもらいました。

町民のあり方

ふるさとを愛し ふるさとを形づくる
一ふるさと大槌に愛着・誇りをもち、
未来につながるふるさとづくりを進んで行こう

めざす姿

- 自立: 主体的に行動する人
- 協働: 多様な人々と協力する人
- 創造: 逆境に立ち向かう人

基本方針: 四つの柱

- つなげる: 生涯をとおしてつながる学び
幼保小中高・地域の一貫した教育の推進
- 広げる: 地域へと広がる魅力的な学び
地域を舞台とした魅力的な高校育実現に向けた協働
- ともし: 町民の活動意欲や思いに火をともし
- 支える: 学ぶ環境の整備

*詳しくは、今月号折り込みのパンフレットをご覧ください



吉里吉里学園ワカメ収穫の喜び



今年も収穫の時期を迎えた2月24日、吉里吉里漁港を会場に吉里吉里ワカメ体験学習が行われました。

早朝より、7、8年生と保護者、吉里吉里ワカメ養殖組合、学校運営協議会委員によりワカメの刈り取り作業、ボイル作業、塩蔵作業を行いました。

ワカメ体験学習は「ふるさと科」で行っている授業で「地域産業を体験することで地域のよさを再確認し、ふるさとを愛し、ふるさとに貢献できる人材の育成」を目的にしています。

この取り組みは、学校、地域、保護者の協働で行われ「チ

ーム吉里吉里」の教育活動の一つです。

生徒たちは、学校では体験できないことを地域の皆さんから教わることで地域とのつながりが深くなり、そのことで地域のよさを発見することができています。

8年生の生徒たちは、4月に行われる修学旅行で吉里吉里が誇るワカメを東響で宣伝し完売しようと張り切って活動しました。(4月11日・13:30～14:30・恵比寿ガーデンプレイスセンター広場)

閉会セレモニーで、8年生の加賀優也くんが、「たくさんの皆さんのおかげで、吉里吉里の漁業の体験ができたことに感謝します。自慢の吉里吉里ワカメを修学旅行で販売し、吉里吉里のよさを宣伝していきます。」と感想を述べ、活動の充実感をかみしめていました。



平成30年度在籍数

(3.19現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
大槌学園	61	78	62	70	71	70	64	67	69	612
吉里吉里学園	7	11	11	10	16	14	14	14	12	109
大槌高校	53	67	70							190

新学期

スタート

新学期、子どもたちの安全な通学への声かけ、目配り気配りをお願いします。